

エストレラ姫路 FC、全国大会に向け壮行会 - 決意新たに

(2010年07月21日)



全国大会への出場切符を獲得した「エストレラ姫路」の壮行会。(写真=わっち)

第25回日本クラブユースサッカー選手権大会の出場権を獲得した「エストレラ姫路 FC ジュニアユース」の壮行会が7月18日、文化センター（姫路市 西延末）で行われた。

姫路を本拠地とするサッカーのクラブチーム「エストレラ姫路 FC」は2000年に設立。現在、18歳以下のユース25人と15歳以下のジュニアユース78人が所属する。社会人チームはない。2007年にユースが初めて全国大会に出場。先月行われた関西大会では、ジュニアユースがPK戦で神戸 FC を制し全国大会出場を決めた。ジュニアユースが全国大会へ出場するのは今回が初めて。

当日、フェアプレー賞に輝いたチーム全員と大会優秀選手賞（MIP）に輝いた主将の都出航君に盾とトロフィーが授与されたほか、選手一人ひとりが改めて全国大会へ向けて決意表明した。都出君は「厳しい戦いになると思うがチーム一丸となって全国の強豪に挑んでいきたい」と決意を述べると、保護者を含む200人以上の関係者が拍手を送った。

清水靖志監督は（40）は「選手全員本当に良くやってくれた。全国大会はジュニアユースにとって初めて立つ舞台だが全力で力を出し切ってほしい」と話す。

全国大会は8月14日、福島県で開かれる。